



平成 22 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 不二サッシ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉本 直史
(コード番号 5940 東証2部)
問 合 せ 先取締役管理本部長 柳澤 孝司
(TEL: 03-5745-1210)

追加経営合理化策実施の取り組みに関するお知らせ

当社は、平成22年5月12日開催の取締役会において、現在の事業環境および今後想定される経営環境を考慮し、下記のとおり追加経営合理化策の実施を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 追加経営合理化策を実施する理由

当社グループを取り巻く事業環境は、急激な景気悪化から一部持ち直しの動きがあるものの、企業の設備投資の低迷と雇用情勢の悪化、デフレ経済の進行の影響等、先行きに不透明感の強い状況が続いております。また、不動産・マンション市場の低迷の長期化、新設住宅着工戸数の大幅な落ち込みなど建築市場の縮小傾向が顕著となり、受注競争が激化するなど一段と厳しさを増しております。

その結果、当社グループの主力事業であるビル建材事業を中心に、想定を超える事業環境の悪化により、平成22年3月期連結会計年度において売上高は911億6千8百万円となり、前年度対比16.5%減と大幅な減収となり、営業損失3億2千1百万円、経常損失10億2千2百万円、当期純損失16億7千9百万円となり、赤字幅は減少したものの前連結会計年度に引き続いて2期連続して赤字を計上することとなりました。

この状況を改善すべく、平成21年10月26日に開示しました設備投資・経費の抑制、人件費等の固定費の削減、一時帰休の実施や希望退職を含む人員削減等の合理化、役員報酬の減額幅の拡大などの経営合理化策に加えて、下記とおり新たに事業黒字化に向けた収益改善策を策定し、市場規模縮小等に対応したサッシ国内生産の縮小と海外シフト等の生産体制の見直し、希望退職者募集等による追加人員削減、非効率営業拠点の統廃合、発注合理化等の抜本的なコストダウンの追加施策の実施を決定いたしました。

2. 経営合理化のための追加施策の概要

(1) ビルサッシ生産体制の見直しによる製造コストの削減

主力事業のビル建材事業の受注競争の激化に伴う生産物量の減少に見合った生産体制の見直しを実施し、低コスト生産が可能なグループ内の国内生産拠点の活用並びにフィリピンやマレーシアの海外生産拠点への生産シフト等を計画しております。これに伴い基幹工場の千葉工場を中心にグループ全体で約250名規模の生産人員削減を行い、製造コストの削減を図ってまいります。

(2) 本部管理部門等の間接部門人員の削減

管理本部、営業本部、技術本部等の業務効率の改善を図り、親会社において間接部門人員約170名規模の人員削減を計画し、人件費を中心にした固定費の削減を図ってまいります。

(3) 人件費および役員報酬の削減

親会社において、人件費削減のため従業員の基準給与・賞与カットを継続して実施するなど総人件費の削減に取り組むとともに、役員報酬についてもカット率を拡大し、20～40%の報酬減額を実施しております。

(4) 一般経費の削減

一般経費の削減については従来より継続して取り組んでおりますが、平成23年3月期は更に踏み込んで、営業拠点の統廃合、本部組織の簡素化、物流業務費や設計外注費等の削減等の施策に取り組み、親会社の経費については対前年度比で約20%の削減を計画しています。

(5) 発注合理化等による経費削減

受注競争が激化するなか、ビル建材事業をはじめ受注利益率が悪化しており、全社レベルで外注発注の管理強化と外注費の削減の合理化施策を実施し、利益率の改善に努めてまいります。

(6) 連結子会社の合理化実施

不採算子会社の見直しを行い、事業の休止を含む措置を講じるとともに、各連結子会社においても上記に準じ、人件費・経費を中心にしたコスト削減に取り組む計画であります。以上、上記の経営合理化諸施策をグループ全社一丸となり遂行することにより、経営基盤の安定化並びに事業の黒字化を目指してまいります。

3. 上記、施策の実施に係る親会社における人員合理化の概要

(1) 対象者（当社正社員）

- | | |
|-----------|--------|
| ① 生産部門 | 160名程度 |
| ② 本部管理部門等 | 170名程度 |
- (2) 実施期間（募集期間） 平成22年5月13日から5月24日まで（予定）
- (3) 退職日 平成22年5月31日（予定）
- (4) 優遇措置 所定の退職金の他に特別退職一時金を支給する

4. 今後の見通し

今回の経営合理化策を実施することによる改善効果により本通期の収益の黒字化を見込んでおります。

本日開示しました平成22年3月期決算短信に通期の見込みを公表しておりますので、ご参照ください。

以 上